

**製品名: FR- $\alpha$  ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab11161**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	34kDa

**抗原情報**

遺伝子名	FOLR1
別名	FOLR1; FOLR; Folate receptor alpha; FR-alpha; Adult folate-binding protein; FBP; Folate receptor 1; Folate receptor; adult; KB cells FBP; Ovarian tumor-associated antigen MOv18
遺伝子 ID	2348.0
SwissProt ID	P15328
免疫原	抗血清はヒト FOLR1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 41-90

**背景**

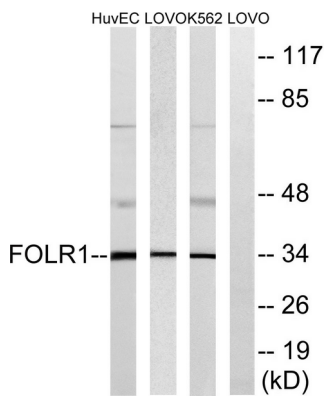
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、葉酸受容体ファミリーのメンバーです。この遺伝子ファミリーのメンバーは、葉酸

およびその還元誘導体に結合し、5-メチルテトラヒドロ葉酸を細胞内へ輸送します。この遺伝子産物は分泌タンパク質であり、グリコシル-ホスファチジルイノシトール結合を介して膜に固定されるか、可溶性タンパク質として存在します。この遺伝子の変異は、脳葉酸輸送不全による神経変性と関連付けられています。2つのプロモーター、複数の転写開始部位、および選択的スプライシングの存在により、この遺伝子には同じタンパク質をコードする複数の転写バリエーションが見つっています。 [RefSeq 提供、2009年10月],機能: 葉酸および還元葉酸誘導体に結合し、5-メチルテトラヒドロ葉酸を細胞内へ送達する。 ,PTM: 8つのジスルフィド結合を有する。 ,PTM: 分泌型は、膜結合型から GPI アンカーの切断、またはメタロプロテアーゼによるタンパク質分解のいずれか、あるいはその両方によって生成される。 ,類似性: 葉酸受容体ファミリーに属する。 ,組織特異性: 上皮由来の組織でのみ発現する。悪性組織では発現が増加する。腎臓、肺、小脳で発現する。 ,

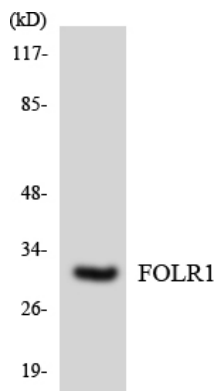
## 研究分野

タグとセルマーカー

## 画像データ



FOLR1 抗体を用いた K562 細胞、LOVO 細胞、HUVEC 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



FOLR1 抗体を使用した HepG2 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。